



令和6年度

8月 なかめぐろじどうかん



中目黒住区センター児童館 〒153-0061 目黒区中目黒 2-10-13 TEL5721-8578 FAX5721-8568

中目黒住区センター児童館
目黒区公式ホームページ

宝島工作「ゴルフティーで木の立体三目を作ろう」

21日(水)~24日(土)

立体三目とは、平面で行う三目並べを、立体にした遊具

です。電動糸のこを使って作ります。

受付時間：①午前10:15~11:30
②午後 1:15~ 4:15



対象：小学生以上
場所：地下1階 図工室

※期間中一人1つ作れます。混雑状況によっては待つ場合があります。

※安全の為、運動靴を履いてきてください(サンダル不可)。

※宝島工作の期間以外は、自由工作ができます。

ちびっこタイム(幼児おけフレイルーム開放) 「トレンGO!」 18日(日)

※事前予約制

今月のちびっこタイムは、幼児さん向けに鉄道イベントを行います。目黒学院中学校・高等学校鉄道研究同好会のみなさんが設置してくれたブラレール線路で車両走行体験と、Nゲージの操作体験ができます。自分のブラレールを持ってきて、走らせるのもOK!ぜひ、ご来場ください。

時間：午前10:00~11:30

対象：2歳児~5歳児とその保護者

場所：地下1階プレイルーム

定員：20組程度

開催日2週間前から前日までに電話にてご予約ください。

混雑状況によっては、待つ場合があります。

※前日17日(土)午後3:00から当日18日(日)

午後1:00の間はプレイルームの通常利用はできません。



あそびのつどい 29日(木)

障がいのある子もない子も、遊びながらお互いのよい

ところを認め合っていけるような活動をします。

時間：午後3:00~3:45

場所：地下1階プレイルーム

内容：「みんなであそぼう」

定員：20名程度(先着順)

※当日、午後3時から4時までプレイルームの通常利用はできません。

ベビー活動「ちびっこルーム」 ※事前予約制

9月10日(火)「はじめましての会」

9月24日(火)「成長記録づくりとおしゃべりタイム」



9月より、令和6年4月2日以降に生まれた乳児とその保護者の方を対象に、ベビー活動「ちびっこルーム」を開催します。育児について情報交換をしたり、工作や手遊び歌を楽しんだり、親子で交流します。お気軽にご参加ください。

対象：令和6年4月2日以降に生まれた乳児とその保護者

時間：午前10:30~11:30

場所：3階 児童遊戯室

開催日の2週間前から前日までに電話でご予約ください。

9月の児童館だよりでもお知らせします。

平和を祈って千羽鶴を折ろう

7月31日(水)~8月15日(木)



開館時間内に、児童遊戯室・幼児遊戯室で折り鶴づくりの取り組みをします。あわせて児童遊戯室には平和図書コーナーを設置します。資料を見ながら昔の日本であったことを知り、平和の大切さをかみしめましょう。みなさんが折ってくれた鶴は、目黒区役所を通じて広島に届けます。

《8月の児童館》

◎宝島工作

●あそびのつどい

♡幼児おけフレイルーム開放

日(にち)	月(げつ)	火(か)	水(すい)	木(もく)	金(きん)	土(ど)
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 おやすみ	12 おやすみ	13	14	15	16	17
18 ♡	19	20	21 ○	22 ○	23 ○	24 ○
25 おやすみ	26	27	28	29 ●	30	31

今月のお休み
11日 山の日
12日 振替休日
25日 第4日曜日



開館時間 [平日] 午前9:00~午後6:00 [土日] 午前9:00~午後5:00

プレイルーム・図工室は全日10:00からの開室です。また月曜日の図工室はお休みです。

子どもに関する総合相談：ほ・ねっと ひろば TEL03-3715-2641 FAX03-3715-7604



児童館ニュース



暑い暑い夏が始まりました。今年は雨の日がそれほど多くなかった割に、降ればどしゃ降りという梅雨でしたね。早くから気温が高くなって暑かった上に、去年以上の“酷暑”という予報もあって、夏がだいぶ長くなったように感じます。きっと、夏休みの様々な予定に、わくわくしている子どもも多いことでしょう。時には児童館を活用して、涼しい館内へ遊びに来てください。暑さを上手に避けながら、楽しい夏の思い出をたくさん作ってくださいね。

宝島工作「折り染めうちわを作ろう」

今回は、宝島工作期間の数日前から折り染め紙作りを始めました。職員が染めた紙を干していくと、興味津々で子どもたちが集まってきて、職員の声かけで子どもたちもそれぞれ自分用の紙を染め始めました。障子紙や絵の具など、使っている材料はみんな同じなのですが、子どもたちが作った折り染めには一つとして同じものはなく、どれもきれいな模様や色合いに仕上がっていてステキでした。

中旬の工作期間に入ってからではそれを使って、うちわに仕上げました。染めた部分を上手に切り取ってお花やクローバーの模様に仕立てる子、透かし模様になるよう紙の内側にクラフトを貼り付ける子など様々で、個性豊かなうちわができました。この夏はオリジナルうちわで暑さを吹き飛ばしてくださいね。



出張児童館「紙コップキャッチャーをつくってあそぼう」

大雨が降る中、21人が参加してくれました。参加者はまず、紙コップを縦長にはさみで切り、キャッチ部分を作りました。そこにストローと、もう一つ紙コップを使い、キャッチ部分を覆うと物が掴めるキャッチャーが完成。それを使って、小ボールを30秒で何個取れるか挑戦したり、大きいコリントにキャッチャーで掴んだボールを流して得点を競うゲームをしたりして遊びました。「30秒で11個もボールが取れたよ!」「100点の場所にボールが入ったよ」等、友達同士でとても盛り上がっていました。また、自分のキャッチャーにキラキラのデコパーツを付けて装飾に凝る子もいて、それぞれが楽しみながら、児童館の遊びを知る機会となりました。

子ども会議「ゾンビ大会(ボールあそび)」

あそびの前にまず上級生から目黒区子ども条例の中の「子どもがいきいき育つまちの4つのやくそく」を読み上げてもらいました。その内容を知らなかった子からは「そうなんだ!」と感嘆の声が上がり、条例を知ってもらおう良いきっかけになりました。

今回はゾンビあそびのルールについて知ってもらうため、個人戦を3回実施。どの子も息を切らしながら真剣にボールを投げ合いました。今回は更にチーム戦のゾンビも行い、パス回しからのアウトに「やられた〜!」と悔しがったり「はい、今打ってー」とパスを回したりして仲間と楽しむことも味わいました。今後も子ども会議を通して意見を募ると同時に、あそびの幅も広げていきたいです。



【中目黒住区センター児童館をご利用のみなさまへ】

中目黒住区センター児童館は、令和7年度に児童館を複合している中目黒スクエアの工事（学校サポートセンターへの一部機能移転と空調やエレベーターなど設備の老朽化に伴う工事）を行うことから、令和7年4月から令和8年3月までの期間は施設の利用ができなくなります。日頃から中目黒住区センター児童館をご利用いただいている皆様には、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、令和7年度の児童館事業については、現在検討中です。詳しい内容が決まり次第、お知らせしていく予定です。